

STAR JEWELRY E C O

商品の特長

この時計は文字板の下にソーラセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させる、アナログソーラーパワーウォッチです。

ご使用になる前に時計（文字板面）に光を当てて、充分に充電してください。

* 充電不足で時計が停止している場合は、太陽光などの強い光で充電してください。

この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意 必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見誤って誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

注意喚起 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

1

もくじ

ご使用になる前に.....	4
時刻を合わせる	6
カレンダーを合わせる (E01*のみ)	9
ソーラーパワーウォッチ特有の機能について.....	10
充電について	12
ソーラーパワーウォッチ取り扱い上の注意	16
防水性能について.....	18
お取り扱いにあたって.....	20
定期点検 (有償) について.....	29
製品仕様	30

2

3

ご使用になる前に

■ 保護シールについて

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

■ バンド調整について

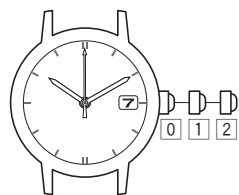
お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）。バンドの調整は、お買い上げ店にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

4

5

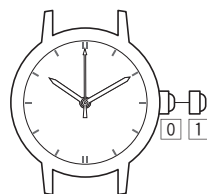
時刻を合わせる

■ E01*



1. 秒針が0秒を指しているときに、リゅうずを引いて **2** の位置にします
時計が停止します。
2. リゅうずを回して時刻を合わせます
3. 時報などに合わせて、リゅうずを押して **0** の位置に戻します
時計が動き始めます。

■ B035/VS17A

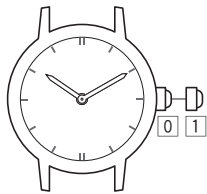


1. 秒針が0秒を指しているときに、リゅうずを引き出します
時計が停止します。
2. リゅうずを回して時刻を合わせます
3. 時報などに合わせて、リゅうずを押します
時計が動き始めます。

6

7

■ G62*/G67*/B023



1. リューズを引き出します
時計が停止します。
2. リューズを回して時刻を合わせます
3. リューズを押しこみます
時計が動き始めます。

ソーラーパワーウォッチ特有の機能について

■ 充電警告機能

時計が充電不足になったとき、秒針が 2 秒ごとに動く (2 秒運針) 機能です。
すみやかに文字板に光を当てて充電してください。
秒針のないモデルでは、分針が 1 分ごとに動く (1 分運針) になります。

■ 過充電防止機能

充電完了後、時計が自動で充電を停止する機能です。充電のしすぎによって、
時計や二次電池の性能が損なわれることはありません。

充電について

■ 環境ごとの充電時間の目安(E01*)

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を 1 日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外 (晴天)	100,000	2 分	18 分	11 時間
屋外 (曇天)	10,000	12 分	3 時間	40 時間
30W 蛍光灯の 20cm 下	3,000	40 分	8 時間	—
屋内照明	500	4 時間	60 時間	—

・ 直射日光での充電をおすすめします。

■ 環境ごとの充電時間の目安(G62*/G67*)

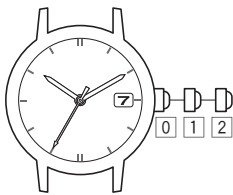
連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を 1 日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外 (晴天)	100,000	2 分	13 分	6 時間
屋外 (曇天)	10,000	8 分	1.5 時間	35 時間
30W 蛍光灯の 20cm 下	3,000	30 分	5 時間	—
屋内照明	500	3 時間	35 時間	—

・ 直射日光での充電をおすすめします。

カレンダーを合わせる (E01*のみ)

- ・ 時計が午後 9 時～午前 1 時頃を表示しているときは、行わないでください。
カレンダーが正しく切り替わらない場合があります。
- ・ 3 月、5 月、7 月、10 月、12 月の月初は、カレンダー合わせが必要です。



1. リューズを引いて **1** の位置にします
2. リューズを左に回りに回して日を合わせます
・ 右に回しても空回りします。
3. リューズを押しして **0** の位置に戻します

■ クイックスタート機能(E01*のみ)

充電不足により時計が停止してしまっているとき、時計に光を当てると、約
10 秒後に時計が動きはじめます。
(モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。)

■ 時刻合わせ告知機能(G62*/G67*/B023のみ)

停止してしまった時計に光を当てて充電し、時計が動き出したとき、分針の
動きが変則的になる機能のことで、この動きによって時刻合わせが必要なこ
とをお知らせしています。
時刻を合わせを行うと通常の動きに戻ります。

■ 環境ごとの充電時間の目安(B035)

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を 1 日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外 (晴天)	100,000	2 分	30 分	11 時間
屋外 (曇天)	10,000	12 分	4 時間	60 時間
30W 蛍光灯の 20cm 下	3,000	40 分	14 時間	—
屋内照明	500	4 時間	—	—

・ 直射日光での充電をおすすめします。

■ 環境ごとの充電時間の目安(B023)

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を 1 日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外 (晴天)	100,000	1 分	45 分	11 時間
屋外 (曇天)	10,000	6 分	6.5 時間	60 時間
30W 蛍光灯の 20cm 下	3,000	18 分	25 時間	—
屋内照明	500	2 時間	—	—

・ 直射日光での充電をおすすめします。

■ 環境ごとの充電時間の目安(VS17A)
連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を 1 日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外 (晴天)	100,000	2 分	25 分	4 時間
屋外 (曇天)	10,000	8 分	3 時間	25 時間
30W 蛍光灯の 20cm 下	3,000	28 分	10 時間	85 時間
屋内照明	700	115 分	45 時間	—

・直射日光での充電をおすすめします。

16

ソーラーパワーウォッチ取り扱い上の注意

<時計は常に充電を心がけてお使いください>

- ・日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- ・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意

充電上の注意

- ・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温（約60℃以上）での充電は避けてください。

例)

- 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
- ※白熱灯で充電するときは、必ず50cm 以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
- 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

17

防水性能について

⚠ 警告

防水性能について

- ・時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。（1barは約1 気圧に相当します）
- ・WATER RESIST (ANT) ××barはW.R.××barと表示している場合があります。
- ・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- ・日常生活用防水時計（3 気圧防水）は、洗顔などには使用できませんが、水中での使用はできません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ぶた	
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT)5bar	5気圧防水
	WATER RESIST(ANT)10/20bar	10気圧防水、20気圧防水

19

お取り扱いにあたって

⚠ 注意

人への危害を防ぐために

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

21

<二次電池の交換について>

- ・この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
- ただし、長期間使用されると、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなります。定期的な分解掃除（有料）をお奨めします。

⚠ 警告

二次電池の取り扱いについて

- ・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
- やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- ・一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠ 警告

指定の二次電池以外は使わないでください

- ・この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
- 他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

18

- ・日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できませんが、素潜り（スキンドайビング）やスキューバ潜水などには使用できません。
- ・日常生活用強化防水時計（10/20気圧防水）は、素潜りには使用できませんが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

使用例				
				
水がかかる程度の使用。（洗顔、雨など）	水仕事や一般水泳に使用。	スキンドайビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
○	×	×	×	×
○	○	×	×	×
○	○	○	×	×

20

⚠ 注意

使用上の注意

- ・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・水分のついたまみりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店へ修理、点検を依頼してください。
- ・時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- ・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

22

注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- ・皮革バンドやウレタンバンド（ゴムバンド）は、汗や汚れにより劣化します。定期的な交換を行ってください。
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。（脱色、接着はがれ） また、かぶれの原因にもなります。
- ・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ・ウレタンバンド（ゴムバンド）は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

23

<磁気について>

- ・アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

- ・クォーツ時計に使われているＩＣは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

25

注意 時計は常に清潔に

- ・リゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきリゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ・ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にご使用ください。
- ・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- ・汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

27

夜光付き時計の場合は

- 時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。
- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
 - ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
 - ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

29

- ・以下の場合、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- ・お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）。バンドの調整は、お買い上げ店にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- ・極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

24

<化学薬品・ガス・水銀について>

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレンジング・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- ・時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

26

時計のお手入れ方法

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド（ゴムバンド）は水で汚れを洗い落としてください。
- ・金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- ・皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- ・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

定期点検（有償）について

安全に長くご使用いただくために、2 ～ 3 年に一度点検（有償）を行ってください。防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。

30

製品仕様

機種	E01*		
型式	アナログソーラーパワーウォッチ		
水晶振動数	32,768 Hz (Hz =1 秒間の振動数)		
時間精度	平均月差 ± 15 秒 (常温 (+5° C ～ +35° C) での携帯時)		
作動温度	－ 10° C ～ +60° C		
表示機能	時、分、秒、日		
付加機能	充電警告機能 / クイックスタート機能 / 過充電防止機能		
持続時間	充電完了～停止	約 6 ヶ月	
	充電警告表示～停止	約 4 日	
使用電池	二次電池 (ボタン型リチウム電池) 1 個		

* 製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

31

機種	G62*/G67*/B023		
型式	アナログソーラーパワーウォッチ		
水晶振動数	32,768 Hz (Hz =1 秒間の振動数)		
時間精度	平均月差 ± 15 秒 (常温 (+5° C ～ +35° C) での携帯時)		
作動温度	－ 10° C ～ +60° C		
表示機能	時、分		
付加機能	充電警告機能 / 過充電防止機能 / 時刻合わせ告知機能		
持続時間	充電完了～停止	G62*/G67*	約 8 ヶ月
		B023	約 1 年
	充電警告表示～停止	G62*/G67*	約 8 日
		B023	約 14 日
使用電池	二次電池 (ボタン型リチウム電池)1 個		

* 製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

33

機種	B035		
型式	アナログソーラーパワーウォッチ		
水晶振動数	32,768 Hz (Hz =1 秒間の振動数)		
時間精度	平均月差 ± 15 秒 (常温 (+5° C ～ +35° C) での携帯時)		
作動温度	－ 10° C ～ +60° C		
表示機能	時、分、秒		
付加機能	充電警告機能 / 過充電防止機能		
持続時間	充電完了～停止	約 7 ヶ月	
	充電警告表示～停止	約 4 日	
使用電池	二次電池 (ボタン型リチウム電池) 1 個		

* 製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

32

機種	VS17A		
型式	アナログソーラーパワーウォッチ		
水晶振動数	32,768 Hz (Hz =1 秒間の振動数)		
時間精度	平均月差 ± 20 秒 (常温 (+5° C ~ +35° C) での携帯時)		
作動温度	- 5° C ~ +50° C		
表示機能	時、分、秒		
付加機能	充電警告機能 / 過充電防止機能		
持続時間	充電完了~停止	約 6 ヶ月	
	充電警告表示~停止	約 1 日	
使用電池	二次電池 (ボタン型リチウム電池) 1 個		

* 製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

34